

科目・コース（ユニット）名： 医療入門1（医療と社会）【医学4】  
英語名称：Medical Care and Society

【担当責任者】緩和医療：佐藤薫（麻酔科学講座）

臨床倫理：亀岡弥生（総合科学教育研究センター：人文社会科学領域）、

【連絡先】緩和医療：[masui@fmu.ac.jp](mailto:masui@fmu.ac.jp)、臨床倫理：[igakukyo@fmu.ac.jp](mailto:igakukyo@fmu.ac.jp)

【開講年次】4年，【学期】前期【必修／選択】必修

【授業形態】講義/演習（グループディスカッションを含む）

【概要】この科目は、「緩和医療」と「医療倫理」で構成される。

〈緩和医療〉

医療は人の社会的な営みという広い文脈の中に存在すると考えられる。しかし、今日は医療技術の進歩を追い求めるあまり、患者・家族の個人的な精神性や社会性についてはおざなりになってきたと考えられる。日本においては病気を抱える患者だけでなく家族に対しても全人的なケアをになう緩和医療ががん治療を推進する中で国策の一つになっている。「緩和医療」の授業では、社会の中で生活を営む一人の人として、死について深く考え、そして医療人として症状コントロールやコミュニケーション技術を学ぶ場としたい。

〈医療倫理〉

人間の命を守るための医学は、倫理的・社会的・哲学的・法的問題を包摂しながら発達している。医療現場では、一つの立場から見た“患者の権利と尊厳を守る”行為が別の立場から見ると受け入れがたい行為となる場面にしばしば遭遇する。「臨床倫理」の授業では、実例を題材にして医療倫理と研究倫理の考え方を学ぶ。更に、科学技術の進歩に伴い将来医療現場で起こり得る倫理的問題を考察する。

【学習目標】

〈緩和医療〉

- 1) 医療の中での全人的なケアについて理解し、説明ができる。
- 2) 積極的治療の中の緩和医療の役割とその効果について理解し、説明ができる。
- 3) がん性疼痛の薬物療法（オピオイド）とその副作用対策について理解し、説明ができる。
- 4) 人生を根底から変えてしまう可能性のある「悪い知らせ」について理解し、「悪い知らせ」を患者に伝える際の伝え方について理解し、実践する際に注意を払うことができる。
- 5) がん患者の心理社会的な痛みについて理解し、説明ができる。

〈医療倫理〉

- 1) 医療倫理を学ぶ意義を説明できる。
- 2) 医療倫理のキーワードと基本的な考え方を説明できる。
- 3) 実症例が内包する倫理的問題を把握し、最良の方針を検討できる。
- 4) 遺伝子操作技術やAI/SNSの発達に伴い将来医療現場で起こり得る倫理的問題を予測できる。

5) 研究倫理に関する基本事項を説明できる。

【教科書】指定しない。

【参考書】

〈緩和医療〉

- 緩和医療学 南江堂 2024 年
- がん医療におけるコミュニケーションスキル 悪い知らせをどう伝えるか 医学書院 2007 年

〈医療倫理〉

- ・「医療倫理学の ABC」第 4 版 メヂカルフレンド社 2020 年 服部健司・伊東隆雄編集
- ・「医療倫理超入門」岩波書店 2021 年 マイケル・ダン トニー・ホープ著 児玉聡・赤林朗訳
- ・「生命倫理の教科書」第 2 版 ミネルヴァ書房 2022 年 黒崎剛・野村俊明編集
- ・「すばらしい新世界」光文社 2013 年 Aldous Huxley 著、黒原敏行訳

【成績評価方法】

・基本的には出席していることが必須であり（2/3 以上）、態度とレポートを加味して評価を行う。

【学習上の注意事項】

【垂直的統合授業の実施内容】

医療倫理では、臨床家と応用倫理学の専門家が共に授業を構築し、両者の視点から症例を考察する。

【水平的統合授業の実施内容】

緩和医療は、臨床、死生学、宗教に携わる専門家とご遺族の方々により構築される科目である。

【本学独自の、あるいは先端的な研究要素のある授業の実施内容】

〈緩和医療〉哲学分野の講師や臨床宗教家である僧侶を招き、医療とは違う視点での死に対する見方や考え方を学び、深く探求する機会としたい。

〈医療倫理〉現在の医療が抱える倫理的問題にとどまらず、科学技術の発達に伴い日本でも近い将来不可避と考えられる倫理的課題に取り組む。

〈緩和医療〉

【授業スケジュール】

| 回数 | 年/月/日     | 曜日 | 時限 | 内 容                     | 担当教員名  | 備考 |
|----|-----------|----|----|-------------------------|--------|----|
| 1  | 2026/5/19 | 火  | 1  | (講) 総論                  | 佐藤 薫   |    |
| 2  | 2026/5/19 | 火  | 2  | (講) がん疼痛                | 佐藤 薫   |    |
| 3  | 2026/5/26 | 火  | 1  | (講) 在宅医療                | 橋本 孝太郎 |    |
| 4  | 2026/5/26 | 火  | 2  | (ビデオ鑑賞)<br>在宅医療と看取り     | 高橋 まり  |    |
| 5  | 2026/5/26 | 火  | 3  | (自由討議)<br>在宅医療と看取り      | 高橋 まり  |    |
| 6  | 2026/6/2  | 火  | 1  | (講) 死生学<br>僧侶からの視点      | 石井 祐晃  |    |
| 7  | 2026/6/2  | 火  | 2  | (講) 死生学<br>遺族からの視点      | 内宮 美知子 |    |
| 8  | 2026/6/2  | 火  | 3  | (講) 死生学<br>哲学からの視点      | 竹ノ内 裕文 |    |
| 9  | 2026/6/9  | 火  | 1  | (講) 精神腫瘍学               | 三浦 至   |    |
| 10 | 2026/6/9  | 火  | 2  | (講・ロールプレイ)<br>悪い知らせの伝え方 | 佐藤 薫   |    |

【担当教員】

| 教員氏名   | 職   | 所属                | 連絡先 |
|--------|-----|-------------------|-----|
| 竹ノ内 裕文 | 教授  | 静岡大学創造科学技術大学院・農学部 |     |
| 内宮 美知子 | ご遺族 |                   |     |
| 高橋 まり  | ご遺族 |                   |     |
| 石井 祐晃  | 僧侶  | 福島県伊達市 円福寺        |     |
| 三浦 至   | 教授  | 福島県立医科大学神経精神医学講座  |     |
| 佐藤 薫   | 講師  | 福島県立医科大学麻酔科学講座    |     |

【医師として実務経験のある教員による授業科目】

総論、がん疼痛、在宅医療、精神腫瘍学

〈医療倫理〉

【授業スケジュール】

| 回数 | 年/月/日 | 曜日 | 時限 | 内 容 | 担当教員名 |
|----|-------|----|----|-----|-------|
|----|-------|----|----|-----|-------|

|   |           |   |     |                                                                                          |                               |
|---|-----------|---|-----|------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
| 1 | 2026/6/5  | 金 | 4-6 | (講) 医療倫理の基礎知識<br>(演)「死の選択：治療の苦痛と継続」<br>「死の選択：不治の病」                                       | 本多創史<br>安田 恵                  |
| 3 | 2026/6/12 | 金 | 4-5 | (講)(演) 医療倫理的症例検討の実践                                                                      | 安井清孝                          |
| 4 | 2026/6/19 | 金 | 2-3 | (講)(演) 研究倫理①<br>研究計画立案                                                                   | 小早川雅男                         |
| 5 | 2026/6/26 | 金 | 4-5 | (講)(演) 研究倫理②<br>研究の倫理審査                                                                  | 小早川雅男                         |
| 6 | 2026/7/3  | 金 | 4-5 | (講)(演) Frontiers in medical ethics<br>Genetic manipulation<br>Informatization of society | Maham Stanyon<br>安井清孝<br>亀岡弥生 |
| 7 | 2026/7/10 | 金 | 4-5 |                                                                                          |                               |

【担当教員】

| 教員氏名   | 職  | 所属           |
|--------|----|--------------|
| 本多 創史  | 教授 | 総合科学教育研究センター |
| 安田 恵   | 助教 | 医療人育成・支援センター |
| 安井 清孝  | 助教 | 医療人育成・支援センター |
| 小早川 雅男 | 教授 | 臨床研究推進センター   |
| 亀岡 弥生  | 教授 | 総合科学教育研究センター |

【医師として実務経験のある教員による授業科目】

該当する